# 令和6年度 豊島区立小学校長会

学校経営の充実と教育課題の解決に向けて、一体となって進む校長会

豊島区基本計画では、学校教育は「夢づくり、人づくり、国の形づくり」を図る営みであるとし、これからの時代を担う大切な子供たちには、「基礎的・基本的な学力を確実に身に付け、自ら課題を見付け、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決しようとする資質や能力」「自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」などの「生き抜く力」を培う必要があるとし、「教育都市としま」にふさわしい学校教育を推進するとしている。

豊島区立小学校長会は、「教育都市としま」のレガシーを堅持しつつ、現行の「豊島区教育ビジョン 2019」に基づくとともに、策定準備が進められる次期ビジョンの内容も見据え、豊島区及び豊島区教育委員会と一体となり、統一感をもって教育施策を推進させ、区民の信託に応える学校経営を実現する。そして、「教育都市としま」の教育をさらなる高みに導くため、教員の資質を向上させ、未来社会をともに歩むたくましい子供を育成する小学校長会を目指す。

### 【令和6年度 活動テーマ】

- 1 全てにおいて児童の安全・安心を最優先した対応を行う。
- 2 公教育の立場に立ち、区教委・関係機関と連携を密にした対応を行う。
- 3 様々な教育課題に対しての迅速・的確な対応と積極的な提案を行う。
- 4 各校で人材・予算・時間を有効に活用できる情報の共有を行う。

## 1 運営組織

○会 長 田中 良行(富士見台)

○副会長 仁科 光一(仰高) 佐藤 洋士(南池袋)

○都幹事 田中 明(高南) 北澤 弘幸(巣鴨)

○監 査 酒井 由江(清和) 山口 正男(池袋)

#### 2 各部の活動

- (1) 庶務部:各部の連絡に関すること、各種記録に関すること、教育委員会等との連絡・調整に関すること
- (2) 会計部:会計の出納に関すること、管外出張費に関すること
- (3) 対策部:予算資料に関すること 施設・設備に関すること 教育制度・行政に関すること
- (4) 調査研究部:教育についての調査に関すること、研修に関すること
- (5) 校外学習部:移動教室及び水泳指導等の計画運営に関すること

経理並びに教育委員会等との協議、連絡、調整に関すること

(6) 厚生部:会員の互助厚生に関すること、教職員スポーツ互助会の事務に関すること

#### 3 各種会議

本会に次の会議をおき、会長がこれを招集する。

- (1) 小学校長会: 毎月1回、臨時開催あり(全会員)
- (2) 小学校長連絡会:毎月1回、臨時開催あり(会長、副会長、都幹事、区小研会長、各部長)
- (3) ブロック校長会:ブロックごと毎月1回、当面する教育課題について協議をするとともに、情報交換を行う。 東ブロック (仰高小、駒込小、巣鴨小、清和小、西巣鴨小、豊成小、朋有小、朝日小) 中央ブロック (池袋第一小、池袋本町小、池袋第三小、池袋小、南池袋小、高南小、目白小) 西ブロック (長崎小、要小、椎名町小、富士見台小、千早小、高松小、さくら小)
- (4) 小委員会 必要に応じて開催する

# 4 特色ある教育活動

- (1) 「豊島区教育ビジョン2019」の実現を目指し、豊島区教育委員会と連携した取組
  - ・SDGsの理念を包含した各校の教育実践の推進
  - 「インターナショナルセーフスクール」の理念を継承したコミュニティ・スクールの全校導入の推進
  - ・計画的な学校改修・改築による教育環境の充実と防災機能の向上の推進
- (2) 教師力の向上を目指し、自己研鑽に励み子供と正面から向き合う高い指導力をもつ教員の育成
  - ・タブレットPC等を活用した深い学びに向けた授業改善と一人一人の力を最大限に伸ばす学びの実現
  - ・不登校児童・生徒や日本語指導を必要とする子供への関係機関と連携した多方面からの支援
  - ・豊島区立小学校教育研究会の活動充実と幼稚園・保育園・中学校との連携の推進